

### 全数及び定点(週単位報告)把握対象疾患

- 発生動向の概況 《 2005年23週 》
- 定点医療機関からのコメント
- 全数把握対象疾患 患者報告数
- 五類定点把握対象疾患 患者報告数
  - 男女別
  - 推移グラフ
  - 保健所別
  - 保健所別(定点当たり)
  - 年齢階級別
- 病原体・抗体検査情報
  - 週別検出状況
  - 臨床診断名別検出結果
  - クローズアップ「ヘルパンギーナ」
- 感染症豆知識「回帰熱」

### 定点(月単位報告)把握対象疾患

#### － 性感染症・薬剤耐性菌感染症 －

- 発生動向の概況 《 2005年5月 》
- 定点医療機関からのコメント
- 性感染症 患者報告数
  - 推移グラフ
  - 保健所別
  - 保健所別(定点当たり)
  - 年齢階級別
  - 2次医療圏別
- 薬剤耐性菌感染症

東京都医師会感染症予防検討委員会

事務局:東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話:03-3363-3213(直通)

FAX:03-5332-7365

E-mail: idsc@tokyo-eiken.go.jp

アドレス: idsc.tokyo-eiken.go.jp/



# 全数及び定点(週単位報告)把握対象疾患

## 発生動向の概況 《2005年23週》

### (全数把握対象疾患)

- ・今週報告された腸管出血性大腸菌感染症3症例のうち1症例(18歳女性O157VT2)はHUSを発症している。
- ・今週、アメーバ赤痢、ジアルジア症の混合感染症例が報告された。
- ・今年初めてQ熱が2件報告された。どちらも板橋区内の同一医療機関からの報告である。
- ・ウイルス性肝炎の遅れ報告(22週分)が1件あった。B型で性行為による感染が推定されている。

区分	疾患	報告件数	情報 (検出病原体・血清型・推定感染経路等)	推定感染地
二類	細菌性赤痢	2	フレキシネル菌1件	タイ
			ソルネ菌1件	エジプト
三類	腸管出血性大腸菌感染症	3	O157 VT2(1件)、O157 VT1・VT2(1件) O26 VT1(1件)	国内
四類	Q熱	2	推定感染経路:猫からの感染	国内
五類	アメーバ赤痢	2	推定感染経路:不明	国内、トルコ
	HIV感染症	12	無症候性キャリア9件、AIDS3件 推定感染経路:異性間性的接触2件、同性間性的接触9件、異性間性的接触/その他1件	国内11件、アメリカ1件
	ジアルジア症	1	推定感染経路:不明	国内
	髄膜炎菌性髄膜炎	1	B群 髄液、咽頭粘液、喀痰の培養から検出 推定感染経路:不明	不明

(推定される感染地は医師の届出によるものである。)

### (定点把握対象疾患 一小児科・インフルエンザ・眼科・基幹定点)

- ・流行性耳下腺炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数が高い値で推移している。ヘルパンギーナ、手足口病の報告数が増加している。

### (検査情報)

臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
HIV感染症	54	血液	ヒト免疫不全ウイルス1型	抗体
急性肺炎	1	喀痰	アデノウイルス	遺伝子
不明発しん症	10M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
突発しん	8M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	

臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
不明発しん症	10M	咽頭拭い液	アデノウイルス、ヒトヘルペスウイルス6型	遺伝子
不明発しん症	2	咽頭拭い液	アデノウイルス、ヒトヘルペスウイルス6型、7型、EBウイルス	
不明発しん症	2	咽頭拭い液	アデノウイルス、ヒトヘルペスウイルス6型、7型	
不明発しん症	5	咽頭拭い液	アデノウイルス	
流行性耳下腺炎、髄膜炎	4	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
		髄液	ムンプスウイルス	
ウイルス性髄膜脳炎	11M	髄液	アデノウイルス	
		咽頭拭い液	アデノウイルス	
		血液	アデノウイルス	
不明熱	4	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス1型	
急性腸炎、熱性けいれん、上気道炎	1	糞便	アデノウイルス、ヒトヘルペスウイルス6型	
けいれん 発熱	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、ヒトヘルペスウイルス6型	
RSウイルス感染症疑い	4M	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス1型	
アデノウイルス感染症	3	咽頭拭い液	アデノウイルス	
喘息性気管支炎	6M	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス1型	
記載なし	1	髄液	アデノウイルス	
EBウイルス感染症疑い	4	咽頭拭い液	EBウイルス	
感染性胃腸炎	0	糞便	アデノウイルス	抗原

腸管出血性大腸菌 菌株検査情報

血清型	産生毒素			合計
	VT1	VT2	VT1・VT2	
O157			2	2

ウイルス性胃腸炎(集団事例)検査情報

検査区分	検査試料数	陽性数	ノロウイルス		ロタウイルス	その他
			G I	G II		
施設内感染疑いまたは食中毒等	91	10	8	2		

**定点医療機関からのコメント**

今週は定点医療機関からのコメントはありませんでした。

## 全数把握対象疾患 患者報告数 2005年23週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		20週	21週	22週	23週	年累計	23週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	重症急性呼吸器症候群							
	痘そう							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	コレラ					3		23
	細菌性赤痢	1	1	1	2	39	13	247
	ジフテリア							
	腸チフス	1				4		23
パラチフス			1		3		6	
三類	腸管出血性大腸菌感染症	1	4	4	3	24	111	579
四類	E型肝炎					4	( )	( 22)
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1		1		11	( 1)	( 95)
	エキノコックス症							10
	黄熱							
	オウム病					2		24
	回帰熱							
	Q熱				2	2		5
	狂犬病							
	高病原性鳥インフルエンザ							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	炭疽							
	つつが虫病					3	6	77
	デング熱					4	2	15
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						1	8
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	ブルセラ症							
発しんチフス								
ポツリヌス症					1			
マラリア	1	1			7		27	
野兎症								
ライム病								
リッサウイルス感染症								
レジオネラ症		1	1		6	4	62	
レプトスピラ症					1	( )	( 2)	
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	7	1	5	2	75	2	288
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	1		5		24		124
	急性脳炎	1				10	( 1)	( 107)
	クリプトスポリジウム症					1		5
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1				8	1	56
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					2		29
	後天性免疫不全症候群	9	8	8	12	158	17	452
	ジアルジア症	1			1	5		24
	髄膜炎菌性髄膜炎				1	2		5
	先天性風しん症候群							
	梅毒	3	1	1		35	6	221
	破傷風					1	2	34
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		2			7	1	32

2005/06/21集計

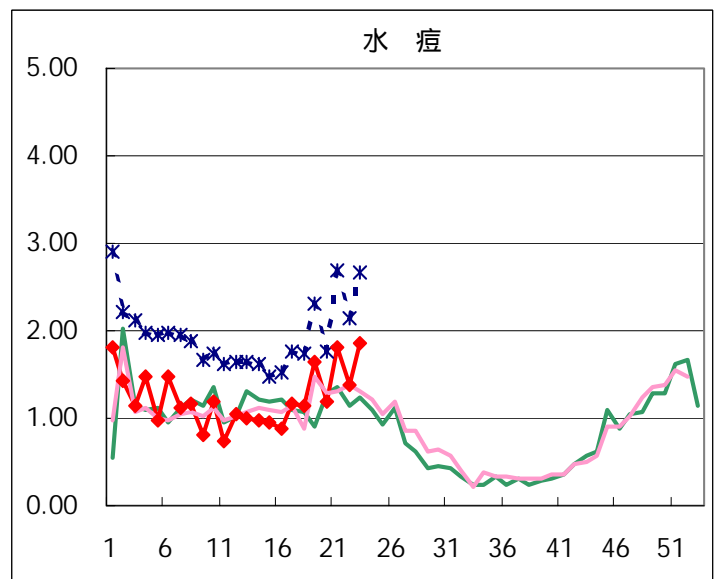
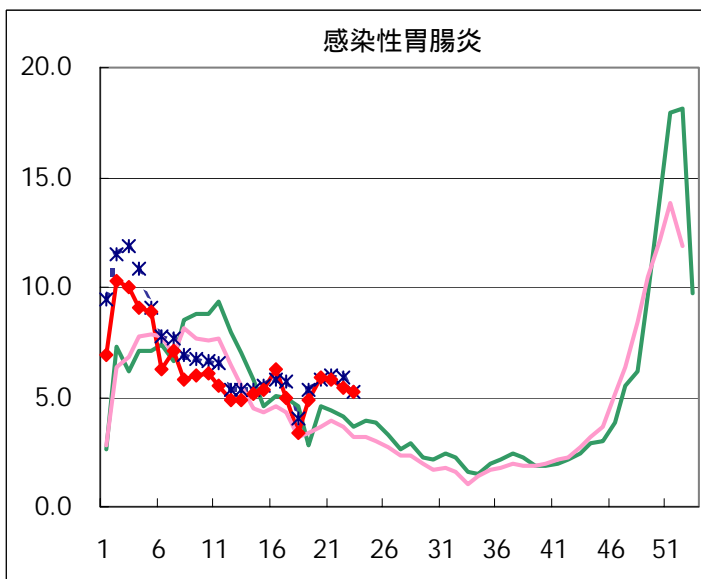
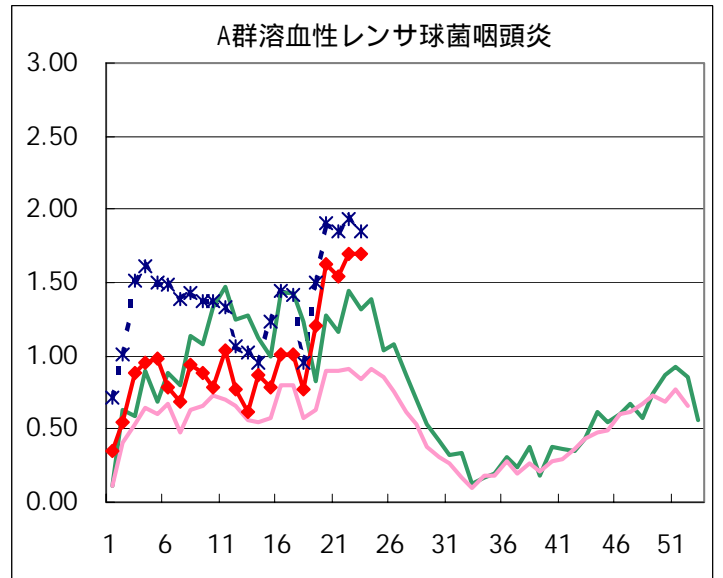
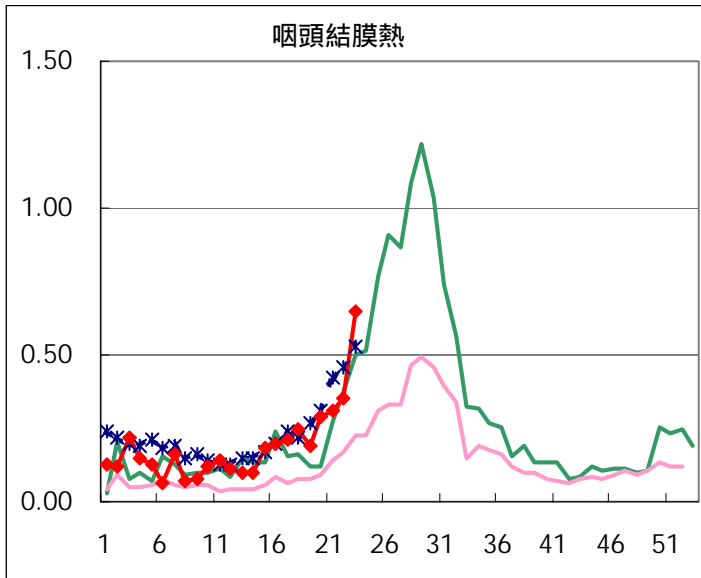
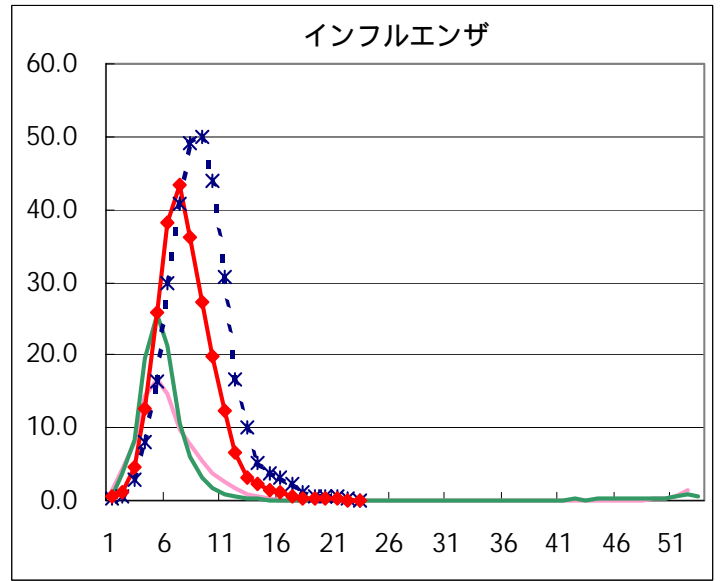
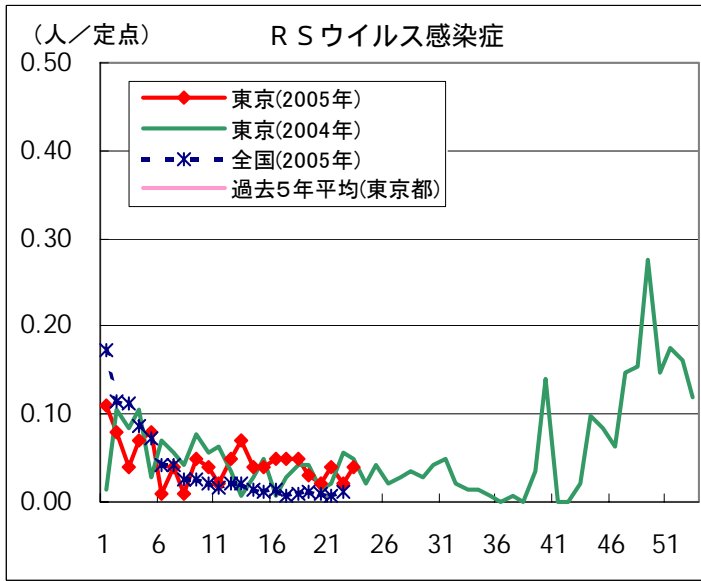
(カッコ内の数値は22週分)

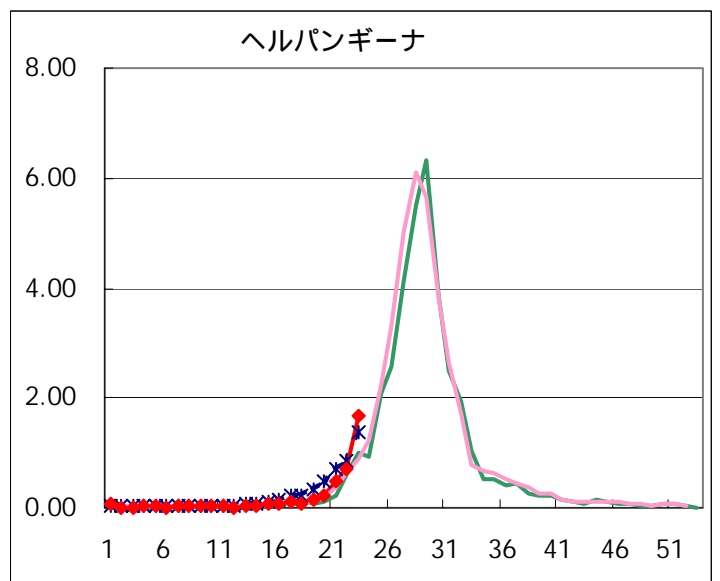
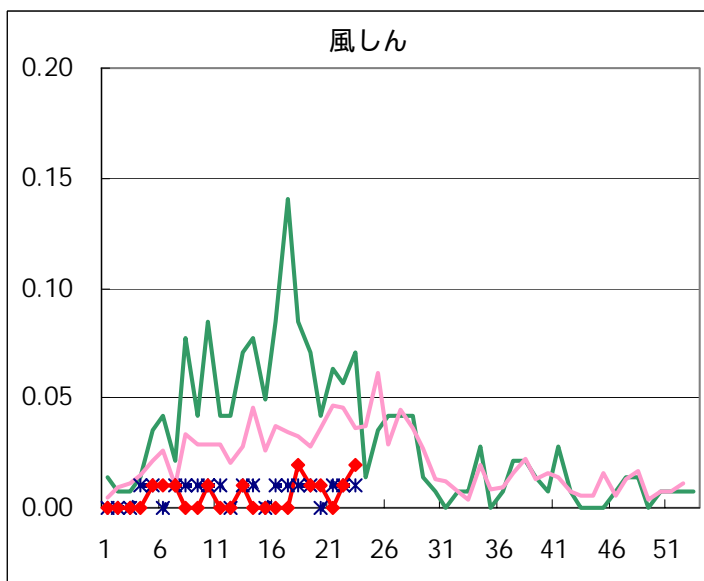
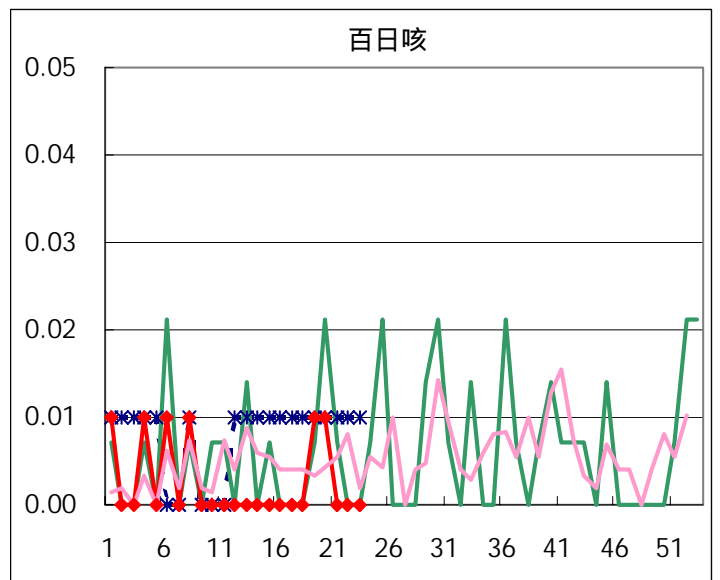
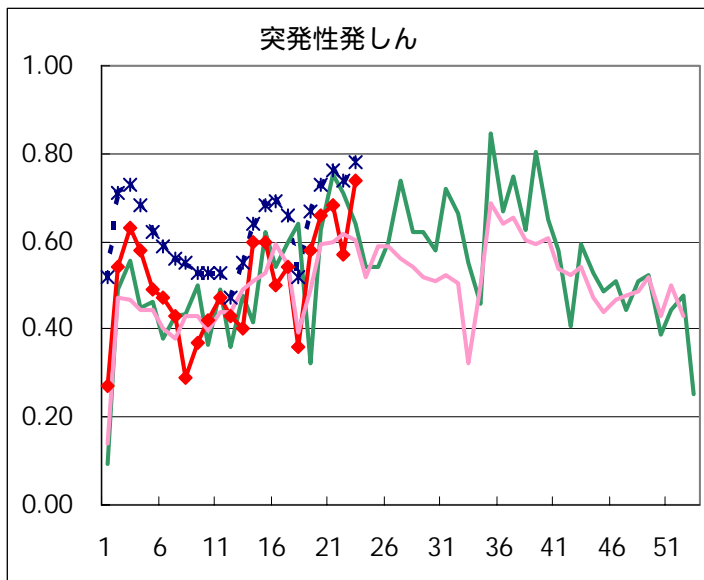
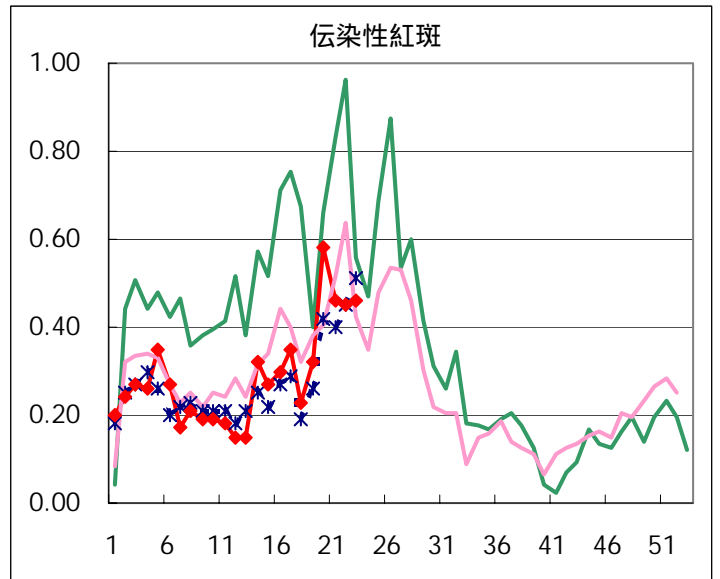
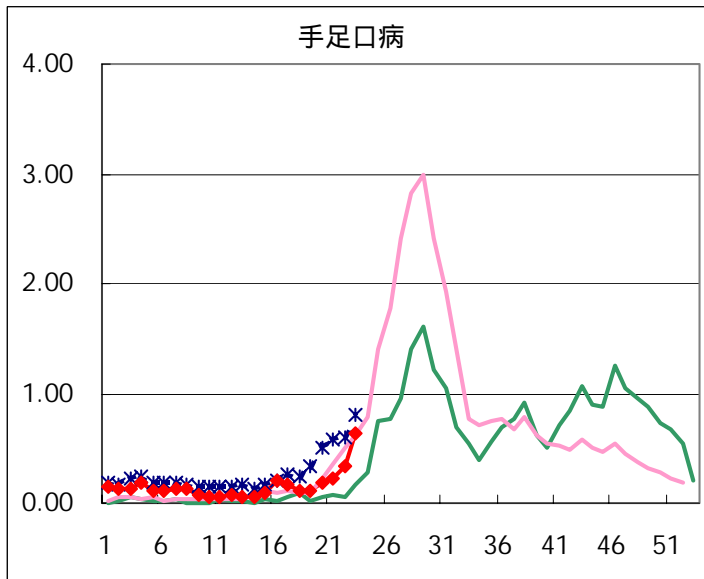
## 五類定点把握対象疾患 患者報告数【男女別】 2005年23週

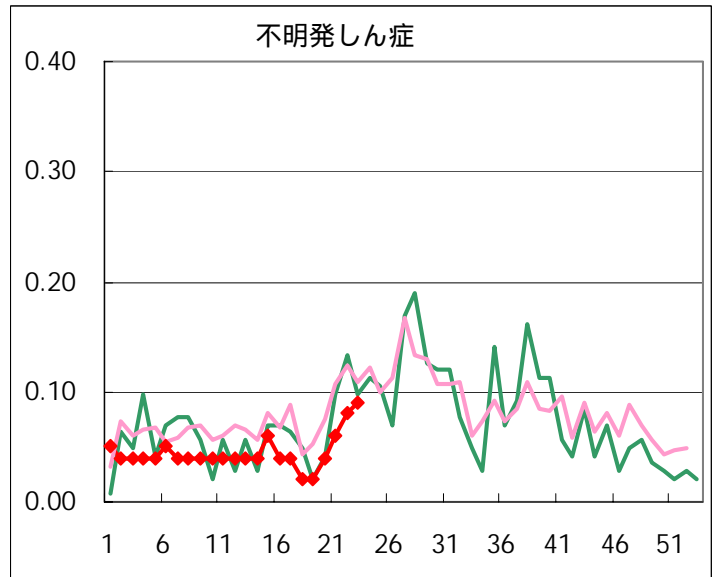
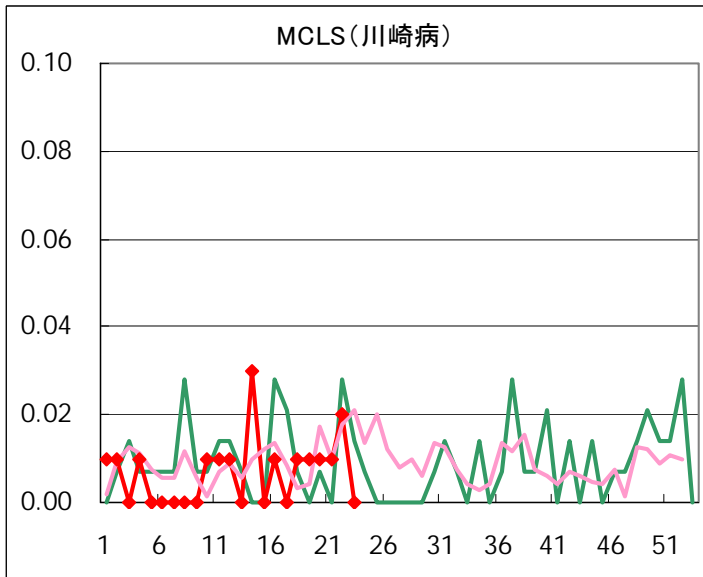
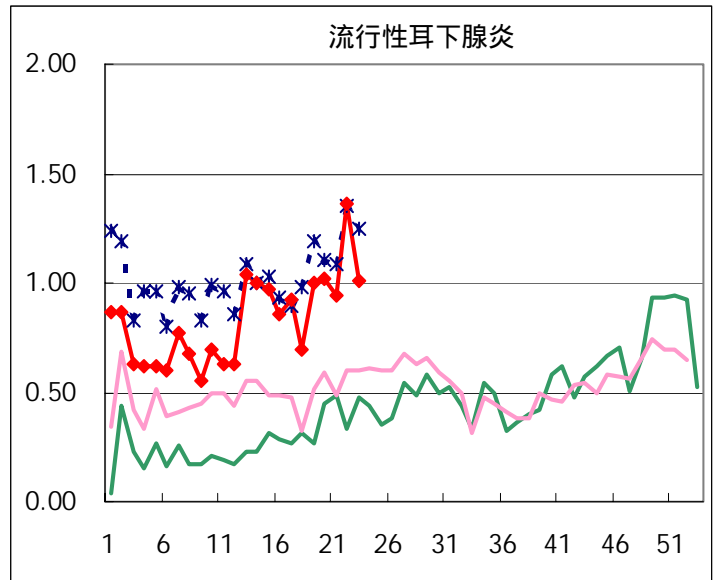
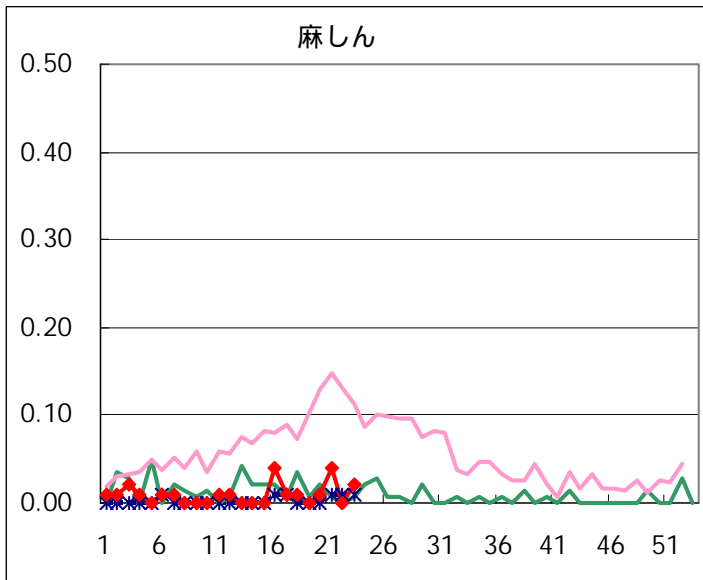
疾病名	性	2005年				4週合計	年累計
		20	21	22	23		
RSウイルス感染症	男	2	3	1	2	8	84
	女	1	2	2	3	8	63
インフルエンザ	男	30	11	7	2	50	20,992
	女	26	18	3	4	51	21,372
咽頭結膜熱	男	21	21	29	50	121	335
	女	20	23	21	42	106	276
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男	128	120	141	138	527	1,728
	女	104	98	101	102	405	1,456
感染性胃腸炎	男	430	462	401	392	1,685	10,474
	女	400	363	372	353	1,488	9,965
水痘	男	83	137	110	133	463	2,138
	女	88	122	86	131	427	1,903
手足口病	男	14	15	23	53	105	271
	女	12	16	25	36	89	233
伝染性紅斑	男	39	42	30	37	148	468
	女	43	24	34	29	130	467
突発性発しん	男	42	47	43	52	184	847
	女	52	50	38	53	193	804
百日咳	男	1				1	4
	女	1				1	4
風しん	男			1	2	3	7
	女	1			1	2	9
ヘルパンギーナ	男	13	30	57	129	229	291
	女	19	38	44	111	212	270
麻しん(成人麻しんを除く)	男		2		1	3	12
	女	2	4		2	8	17
流行性耳下腺炎	男	84	70	95	84	333	1,462
	女	61	64	98	60	283	1,238
不明発しん症	男	4	4	9	7	24	84
	女	2	4	2	6	14	60
MCLS	男	2	2	2		6	14
	女			1		1	7
急性出血性結膜炎	男	1				1	2
	女						1
流行性角結膜炎	男	4	3	9	7	23	125
	女	4	4	6	4	18	100
細菌性髄膜炎	男	1	1			2	4
	女						3
無菌性髄膜炎	男				1	1	7
	女						2
マイコプラズマ肺炎	男	5	1		5	11	33
	女	1			1	2	30
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	男			1	1	2	2
	女						2
成人麻しん	男						
	女						

# 五類定点把握対象疾患 患者報告数【推移グラフ】 2005年23週現在

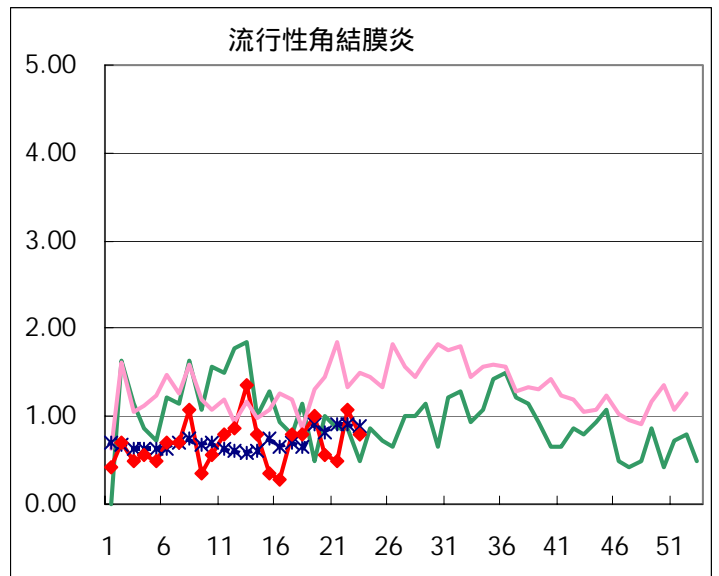
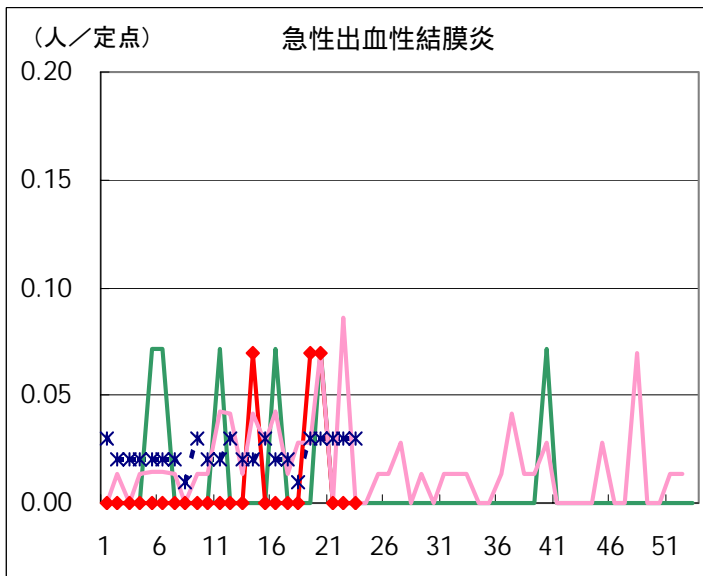
## ◆ 小児科・インフルエンザ定点





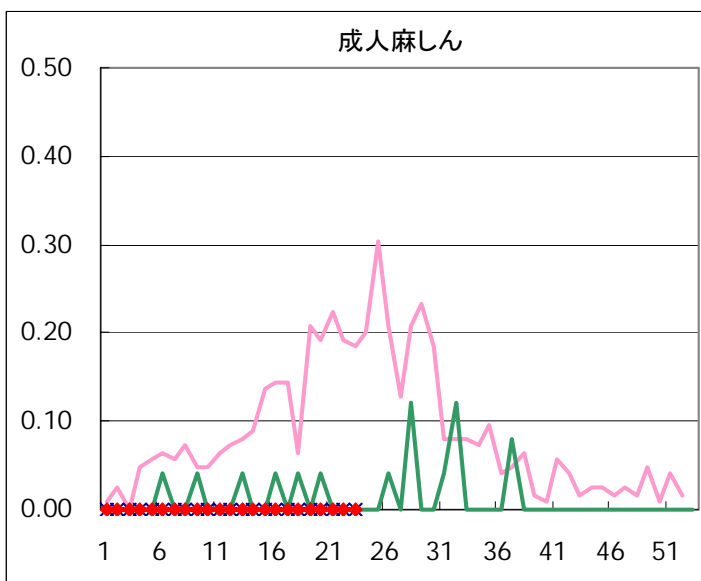
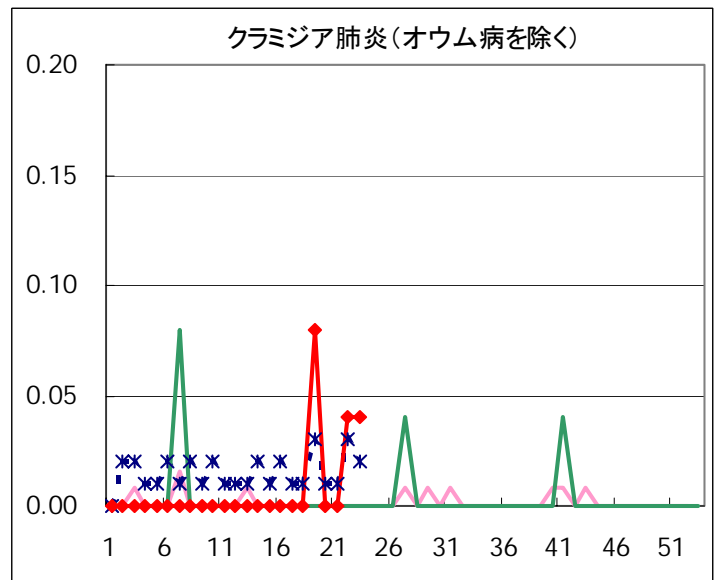
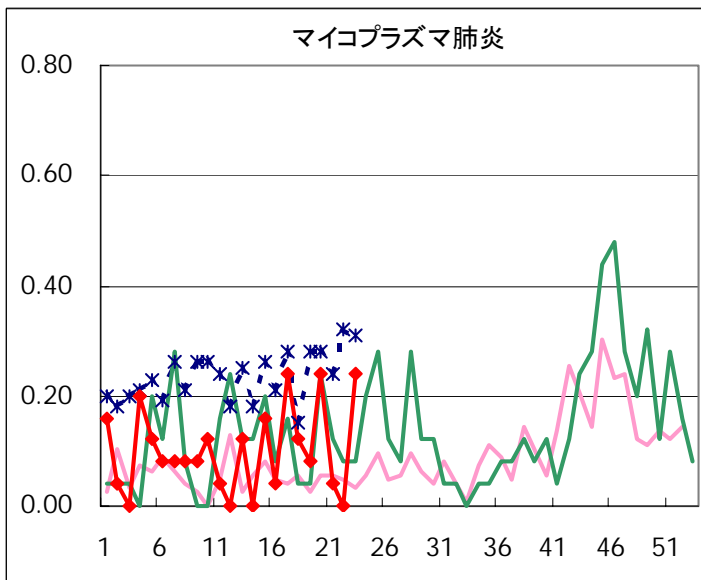
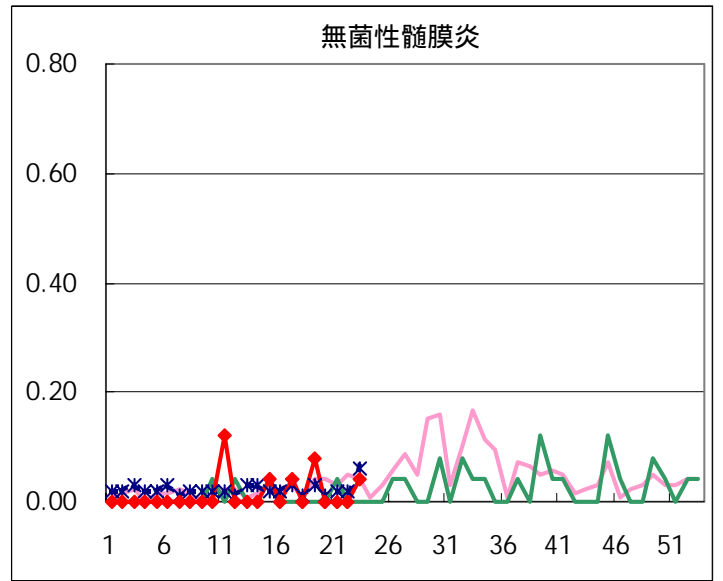
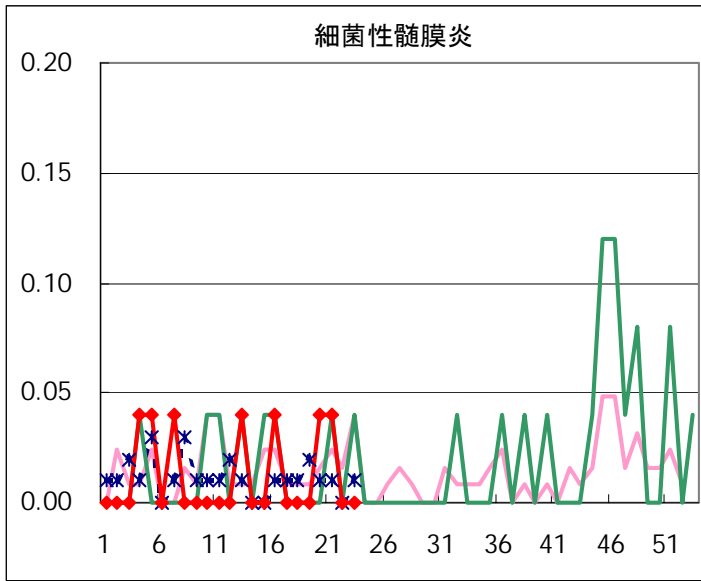


◆ 眼科定点





◆ 基幹定点



疾患別の定点医療機関数(週単位報告分)		
定点種別	疾患	医療機関数
インフルエンザ	インフルエンザ	178
眼科	急性出血性結膜炎	14
	流行性角結膜炎	
基幹	急性脳炎	25
	細菌性髄膜炎	
	無菌性髄膜炎	
	マイコプラズマ肺炎	
	クラミジア肺炎	
	成人麻しん	
小児科	上記を除く疾病	142

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別】2005年23週

	RS ウイルス 感染症	インフルエ ンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳
千代田				1		1			1	
中央区					12		1			
みなと	5		10	12	10	3			2	
新宿区				4	14	6		1		
文京				1	4	3	1	2	3	
台東				3	20	7	3	1	2	
墨田区				7	10	5	2		1	
江東区					22	5	2		2	
品川区				4	43	3	4	1	2	
目黒区			2	8	5	3			2	
大田区			6	18	56	21	7	3	12	
世田谷			7	15	34	12	1	6	8	
渋谷区			1	2	26	15	12	2	7	
中野区			1	27	36	9	4	3	2	
杉並		2	19	17	94	5	1	2	9	
池袋				1	3	3	1	1	1	
北区				2	55	5	3	9	5	
荒川区			6	9	18	10	5	3		
板橋区				2	24	1		2		
練馬区			3	6	17	18	10	4	4	
足立			1	2	18	1	1	1	1	
葛飾区				9	19	18	2		10	
江戸川			7	21	23	17	6		3	
西多摩			5	15	21	11	12		2	
八王子			4	3	3	4		2		
南多摩		3		2	17	8		6	4	
町田				19	48	28	1	4	1	
多摩立川		1	2	1	12	5	1			
多摩府中			2	12	33	19	9	1	5	
多摩小平			12	15	44	18		12	16	
島しょ			4	2	4					

東京都合計	5	6	92	240	745	264	89	66	105	-
定点当り報告数	0.04	0.03	0.65	1.69	5.25	1.86	0.63	0.46	0.74	-

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別】2005年23週

	風しん	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人麻疹 を除く)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発しん症	MCLS	合計
千代田		1		1			1		6
中央区		5		3					21
みなと		1		2		2			47
新宿区				4		2	2		33
文京		17		2		1			34
台東		34		4					74
墨田区	1	8		4					38
江東区		13		3					47
品川区		3		2					62
目黒区		1		3					24
大田区		6		10			2		141
世田谷		7		10					100
渋谷区		1		1					67
中野区		3		4					89
杉並		2		6					157
池袋			1	1					12
北区		24		15					118
荒川区		15							66
板橋区		2		3					34
練馬区	1	3		5					71
足立	1	5		2					33
葛飾区		12		6			1		77
江戸川		36		6					119
西多摩				12					78
八王子				5		1			22
南多摩		11		10					61
町田		3		2			4		110
多摩立川		4		2					28
多摩府中		12	2	7			1		103
多摩小平		11		4		5	2		139
島しょ				5					15

東京都合計	3	240	3	144	-	11	13	-	2,026
定点当り報告数	0.02	1.69	0.02	1.01	-	0.79	0.09	-	

## 五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別・定点当たり】 2005年23週

	RS ウイルス 感染症	インフルエ ンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳
千代田				0.25		0.25			0.25	
中央区					4.00		0.33			
みなと	0.83		1.67	2.00	1.67	0.50			0.33	
新宿区				0.67	2.33	1.00		0.17		
文京				0.33	1.33	1.00	0.33	0.67	1.00	
台東				1.00	6.67	2.33	1.00	0.33	0.67	
墨田区				2.33	3.33	1.67	0.67		0.33	
江東区					7.33	1.67	0.67		0.67	
品川区				0.67	7.17	0.50	0.67	0.17	0.33	
目黒区			0.67	2.67	1.67	1.00			0.67	
大田区			0.67	2.00	6.22	2.33	0.78	0.33	1.33	
世田谷			0.88	1.88	4.25	1.50	0.13	0.75	1.00	
渋谷区			0.25	0.50	6.50	3.75	3.00	0.50	1.75	
中野区			0.17	4.50	6.00	1.50	0.67	0.50	0.33	
杉並		0.29	3.17	2.83	15.67	0.83	0.17	0.33	1.50	
池袋				0.20	0.60	0.60	0.20	0.20	0.20	
北区				0.50	13.75	1.25	0.75	2.25	1.25	
荒川区			3.00	4.50	9.00	5.00	2.50	1.50		
板橋区				0.33	4.00	0.17		0.33		
練馬区			0.60	1.20	3.40	3.60	2.00	0.80	0.80	
足立			0.25	0.50	4.50	0.25	0.25	0.25	0.25	
葛飾区				2.25	4.75	4.50	0.50		2.50	
江戸川			1.75	5.25	5.75	4.25	1.50		0.75	
西多摩			1.00	3.00	4.20	2.20	2.40		0.40	
八王子			2.00	1.50	1.50	2.00		1.00		
南多摩		0.75		0.67	5.67	2.67		2.00	1.33	
町田				9.50	24.00	14.00	0.50	2.00	0.50	
多摩立川		0.13	0.33	0.17	2.00	0.83	0.17			
多摩府中			0.20	1.20	3.30	1.90	0.90	0.10	0.50	
多摩小平			2.00	2.50	7.33	3.00		2.00	2.67	
島しょ			4.00	2.00	4.00					

東京都合計	5	6	92	240	745	264	89	66	105	-
定点当り報告数	0.04	0.03	0.65	1.69	5.25	1.86	0.63	0.46	0.74	-

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別・定点当たり】 2005年23週

	風しん	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人麻疹 を除く)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発しん症	MCLS
千代田		0.25		0.25			0.25	
中央区		1.67		1.00				
みなと		0.17		0.33		2.00		
新宿区				0.67		1.00	0.33	
文京		5.67		0.67		1.00		
台東		11.33		1.33				
墨田区	0.33	2.67		1.33				
江東区		4.33		1.00				
品川区		0.50		0.33				
目黒区		0.33		1.00				
大田区		0.67		1.11			0.22	
世田谷		0.88		1.25				
渋谷区		0.25		0.25				
中野区		0.50		0.67				
杉並		0.33		1.00				
池袋			0.20	0.20				
北区		6.00		3.75				
荒川区		7.50						
板橋区		0.33		0.50				
練馬区	0.20	0.60		1.00				
足立	0.25	1.25		0.50				
葛飾区		3.00		1.50			0.25	
江戸川		9.00		1.50				
西多摩				2.40				
八王子				2.50		1.00		
南多摩		3.67		3.33				
町田		1.50		1.00			2.00	
多摩立川		0.67		0.33				
多摩府中		1.20	0.20	0.70			0.10	
多摩小平		1.83		0.67		5.00	0.33	
島しょ				5.00				

東京都合計	3	240	3	144	-	11	13	-
定点当り報告数	0.02	1.69	0.02	1.01	-	0.79	0.09	-

## 五類定点把握対象疾患 患者報告数【年齢階級別】 2005年23週

	RS ウイルス 感染症	インフルエ ンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん
～6ヶ月					9	7	2		8
～1歳			3	2	34	17	3	4	49
1歳			17	10	67	27	19		43
2歳			7	22	84	52	26	4	3
3歳		2	22	21	84	53	11	8	1
4歳		1	13	29	83	37	12	8	1
5歳			11	34	86	31	6	9	
6歳			8	44	54	17	6	10	
7歳			4	22	36	10	3	8	
8歳		1	2	11	30	5		6	
9歳			2	13	30	2		4	
10～14歳		1	1	14	61	6	1	4	
15～19歳				2	7				
20～29歳	5		2	16	80			1	
30～39歳		1							
40～49歳									
50～59歳									
60～69歳									
70～79歳									
80歳以上									
合計	5	6	92	240	745	264	89	66	105
先週比	2	-4	42	-2	-28	68	41	2	24

注:小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	百日咳	風しん	ヘルパン ギーナ	麻しん (成人麻しん を除く)	流行性 耳下腺炎	急性出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発しん症	MCLS
～6ヶ月			5						
～1歳			13					3	
1歳			46		5			6	
2歳		2	49		9			1	
3歳		1	52	1	24		1		
4歳			23	1	29			1	
5歳			23		15			1	
6歳			6		16				
7歳			5	1	15				
8歳			4		4				
9歳			1		9				
10～14歳			4		12				
15～19歳			1		3				
20～29歳			8		3		3	1	
30～39歳							4		
40～49歳									
50～59歳							1		
60～69歳									
70～79歳							2		
80歳以上									
合計	-	3	240	3	144	-	11	13	-
先週比	0	2	139	3	-49	0	-4	2	-3

注:小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

# 病原体・抗体検査情報

週別検出状況 2005年16週～23週

検出病原体・抗体		検体採取週								合計
		2005年								
		16	17	18	19	20	21	22	23	
ウイルス	アデノ	8	1	2	14	4	16	6	13	64
	ライノ				2		1			3
	ポリオ						2	2		4
	コクサッキーA群									
	コクサッキーB群									
	エコー									
	エンテロ71				2					2
	その他のエンテロ	4	1		2	1	1			9
	単純ヘルペス	1		2	2					5
	水痘・帯状疱疹									
	ヘルペス6/7	2		6	4	1	1	3	7	24
	EB	1		1	2		2		2	8
	サイトメガロ			1	2	1	1	2		7
	ムンプス			3	1		2	1	2	9
	麻疹									
	風しん									
	パルボB19	2						2		4
	RS		1							1
	ノロ	18	141	25	4	72	50	23	10	343
	ロタ	3	3	1	4		3			14
インフルエンザAソ連型										
インフルエンザA香港型	1		1		1				3	
インフルエンザB型										
デング			1						1	
その他のウイルス	1		1				1	4	7	
細菌	カンピロバクター									
	サルモネラ									
	腸管出血性大腸菌							4	2	6
	その他の腸管系病原菌					1		1		2
	溶血性レンサ球菌			1	2	4		3	12	22
	MRSA				3	1			9	13
	MSSA									
その他の細菌										
その他の病原体				2			1			3

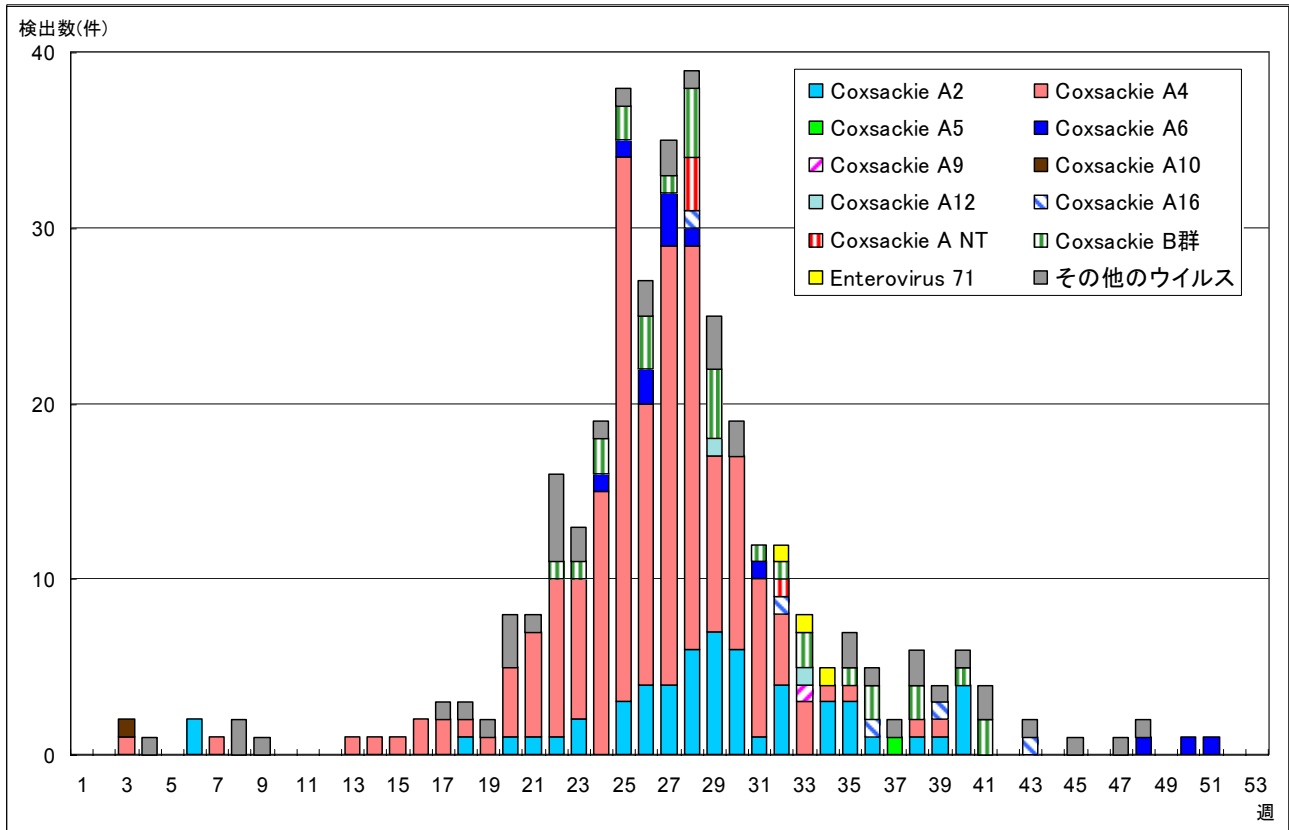
臨床診断名別検出結果 2005年16週～23週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	合計
搬入検体数	7	28	36	1238	44			3	1		3	26	9				169	
アデノ	2	4	11	11	5			2			2	8	1				18	64
ライノ			1		1							1						3
ポリオ			1	3														4
コクサッキーA群																		
コクサッキーB群																		
エコー																		
エンテロ71					2													2
その他のエンテロ		2	2					1					1				3	9
単純ヘルペス		1										2					2	5
水痘・带状疱疹しん																		
ヘルペス6/7		3			1						1	10					9	24
EB											1	2					5	8
サイトメガロ		1	1		1												4	7
ムンプス					6								3					9
麻疹																		
風しん																		
パルボB19											3	1						4
RS			1															1
ノロ				339	4													343
ロタ				10	4													14
インフルエンザAソ連型																		
インフルエンザA香港型	2	1																3
インフルエンザB型																		
カンピロバクター																		
サルモネラ																		
腸管出血性大腸菌																	6	6
その他の腸管系病原菌																	2	2
溶血性レンサ球菌																	22	22
その他の病原体		1	6														17	24
備考	この表の「その他の病原体」は「週別検出状況」の表にある「デング」「その他のウイルス」「MRSA」「MSSA」「その他の細菌」と「その他の病原体」の合計である。																	



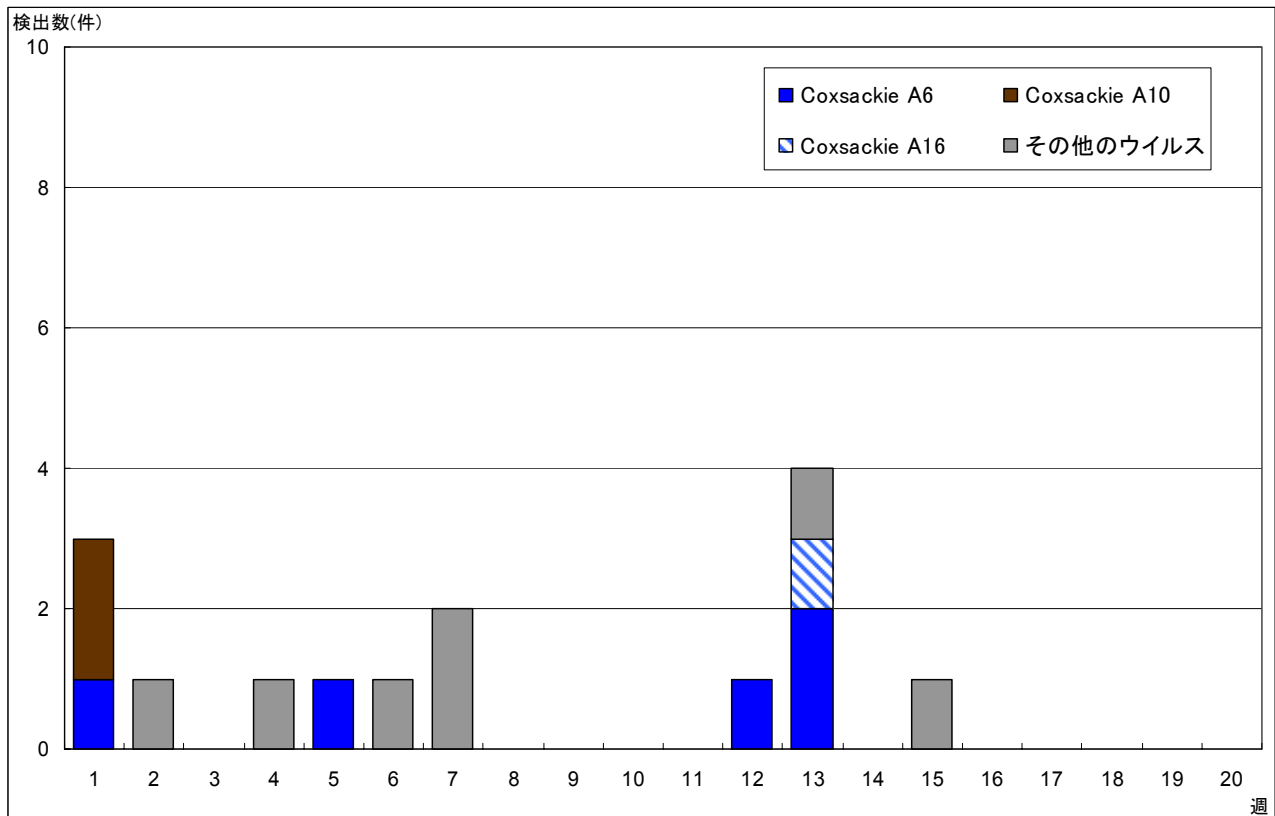
# クローズアップ(ヘルパンギーナ)

ヘルパンギーナ患者から検出されたウイルス (2004年全国<東京都を含む>)



IASR 病原微生物検出情報 (2005年5月25日現在報告数)

ヘルパンギーナ患者から検出されたウイルス (2005年全国)



IASR 病原微生物検出情報 (2005年6月13日現在報告数)

## <感染症豆知識>

### 回帰熱

回帰熱は細菌（スピロヘータ）の感染によって起こり、保菌動物である嚙歯類や鳥類からダニやシラミによって媒介される。アメリカ大陸、アフリカ、中東、ヨーロッパで患者が報告されている。米国のグランドキャニオンを含むロッキー山脈は流行地として有名である。

日本国内では数十年間患者報告はない。菌血症による発熱期と菌血症をおこしていない無熱期を数回繰り返すのが臨床上的特徴である。治療しない場合の致死率は数%～30%といわれている。

感染後5～10日後、菌血症により発熱、悪寒がおき、頭痛・筋肉痛・関節痛・羞明・咳などを伴い3～7日続く。点状出血、肝脾腫、黄疸、肺炎、心筋炎、髄膜炎、脳出血を伴うことがある。発熱期の後、無熱期が5～7日続く。無熱期に発汗、倦怠感、低血圧症、斑点状丘疹をみることがある。無熱期の後、再び発熱期に移る。

回帰熱の病原体であるボレリアには十数種類があり培養、暗視野顕微鏡、アクリジン染色、ギムザ染色などで確認される。発熱期には検出されるが無熱期には検出されない。治療にはテトラサイクリンとエリスロマイシンが有効である。治療に伴いJarisch-Herxheimer 反応が見られることがある。予防は媒介動物のダニやシラミとの接触を避けることである。予防のためのワクチンはない。回帰熱は4類感染症全数把握疾患に定められており、診断した医師は7日以内に保健所に届け出る。報告のための基準は症状や所見から当疾患が疑われ、患者から病原体若しくは病原体の抗体が検出された場合となっている。

(文責 関根大正)

## 定点(月単位報告)把握対象疾患

### － 性感染症・薬剤耐性菌感染症 －

#### 発生動向の概況 《2005年5月》

#### (性感染症定点からの報告疾患)

・特筆事項なし。

#### (基幹定点からの報告疾患 －薬剤耐性菌感染症－)

・ペニシリン耐性肺炎球菌感染症の報告数が倍増し、65件になった。

#### (検査情報)

・クラミジア遺伝子陽性例、淋菌遺伝子陽性例はともにパピローマウイルス遺伝子も陽性であった。

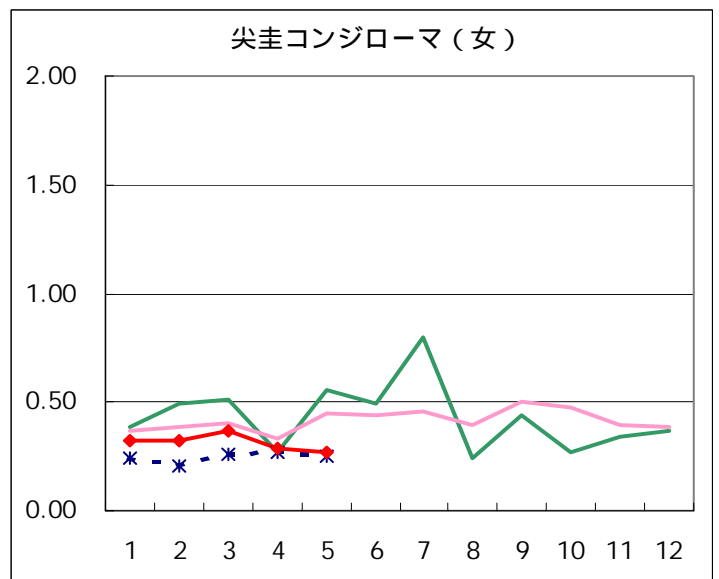
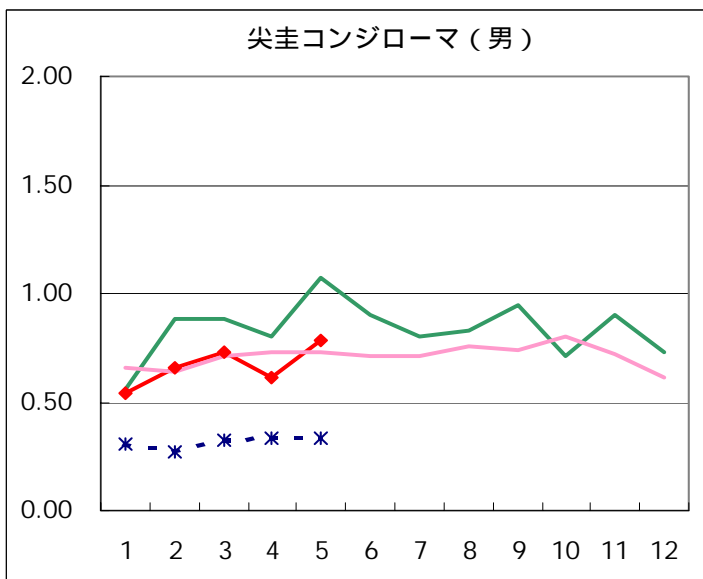
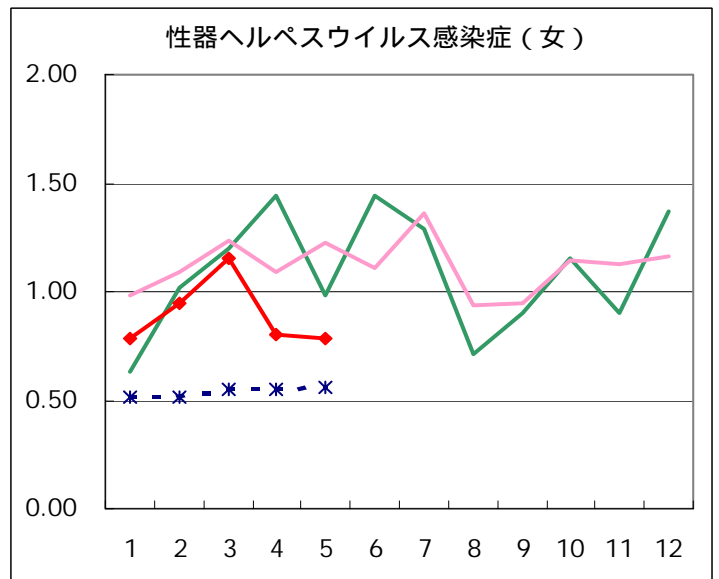
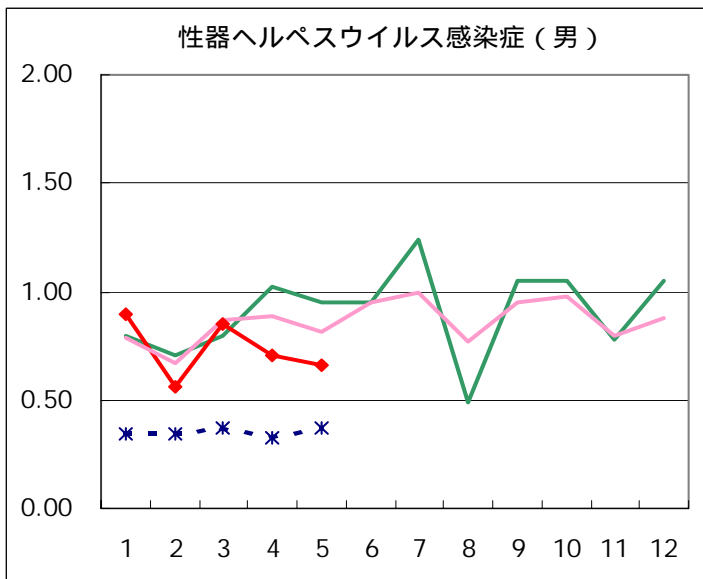
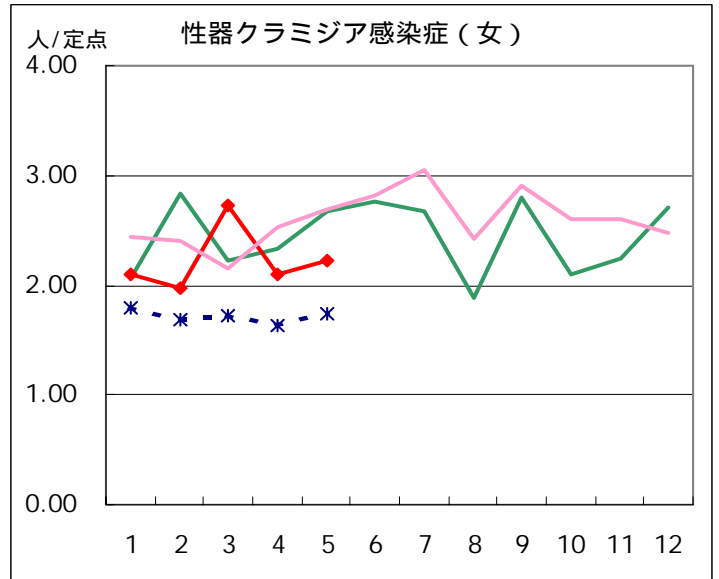
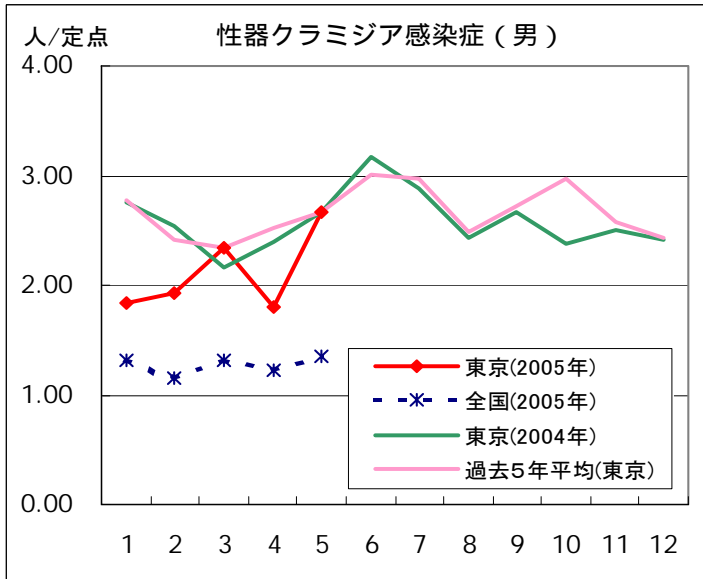
検査項目	検査試料数*	陽性数	陽性率(%)
梅毒(STS法)	17	0	0
梅毒(TP抗原法)	17	0	0
クラミジア抗体	17	9	53
クラミジア遺伝子	17	1	6
淋菌遺伝子	17	1	6
パピローマウイルス遺伝子	17	7	41
トリコモナス遺伝子	17	1	6
赤痢アメーバ抗体	17	1	6

\* 検査試料は性感染症定点から送付されたものである。

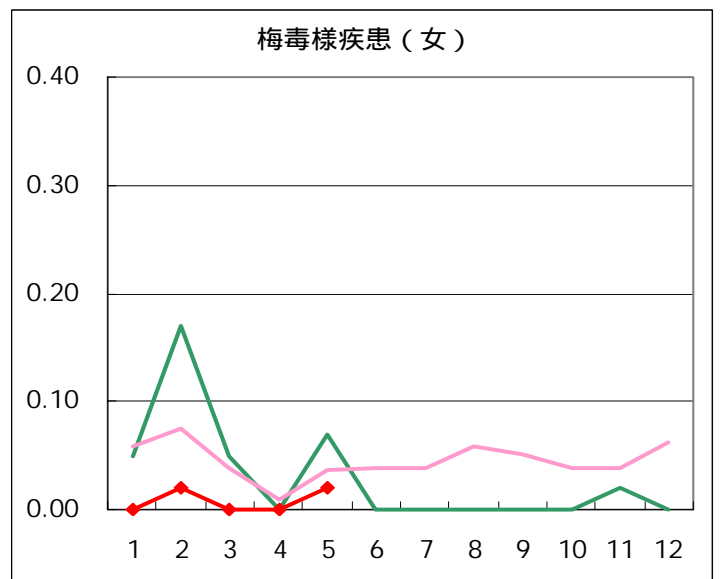
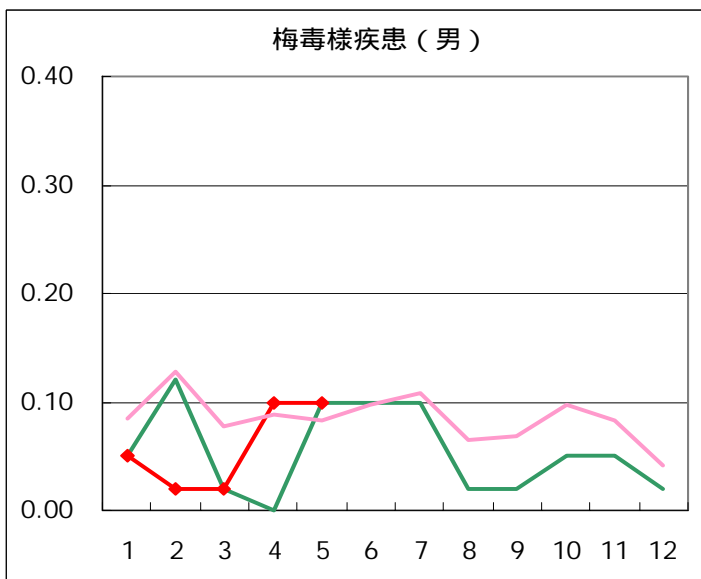
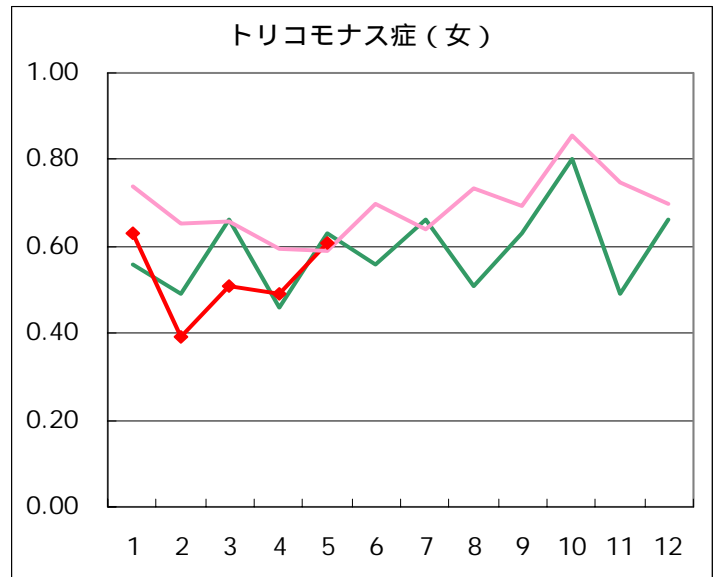
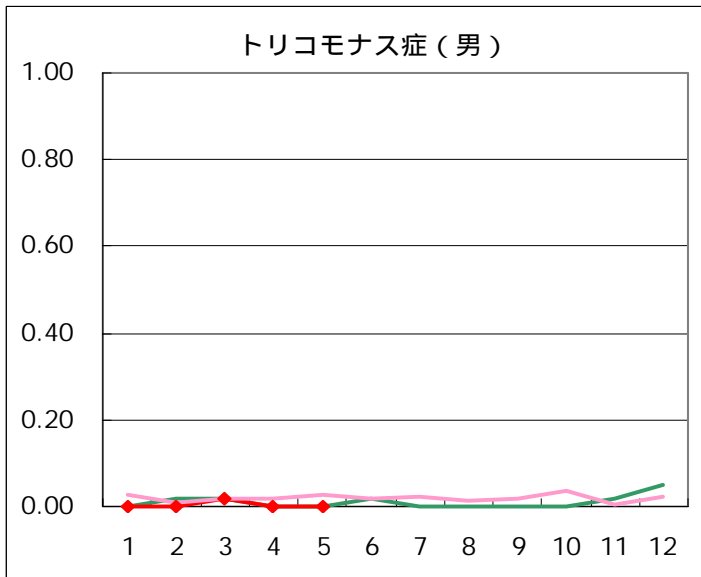
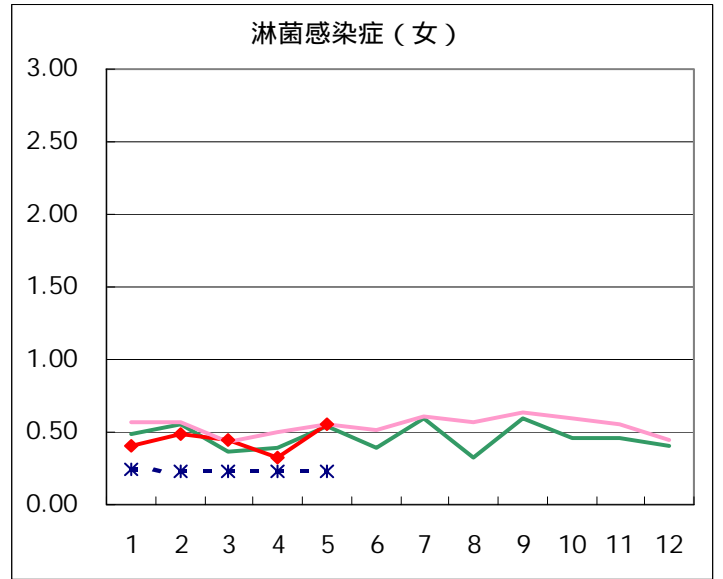
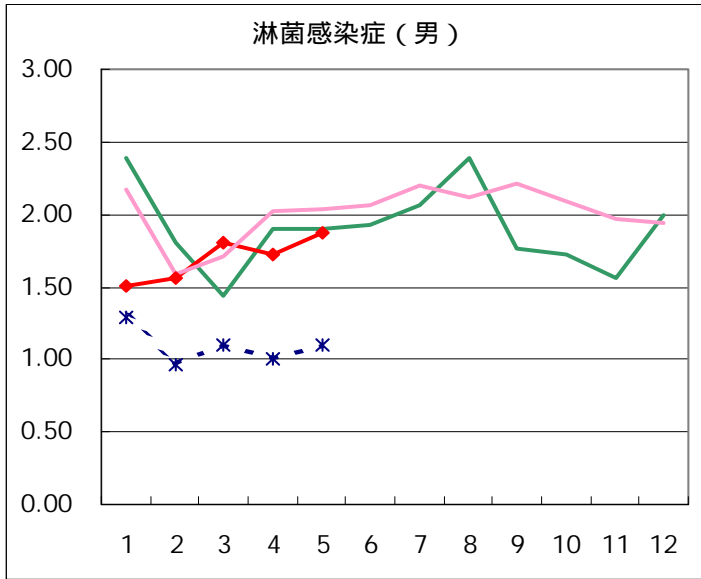
#### 定点医療機関からのコメント

今月は、定点医療機関からのコメントはありませんでした。

# 性感染症(STI) 患者報告数【推移グラフ】 2005年5月現在



## 2005年5月現在



## 性感染症(STI)患者報告数【保健所別】 2005年5月

男								
保健所名	定点数	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	総計
中央区	2			10	4	2	5	21
みなと	2		3	1	2	1	2	9
新宿区	5			39	5	11	34	89
文京	1							
台東	4			1			1	2
墨田区	1			3	3	1	2	9
江東区	3			16	4	4	16	40
品川区	1			1				1
大田区	3						3	3
渋谷区	3			7	1		2	10
中野区	1			5		1	1	7
池袋	3		1	18	6	8	5	38
北区	1				1	1	2	4
荒川区	1							
板橋区	2			2		1	1	4
足立	1			6		1	3	10
八王子	3							
町田	1							
多摩立川	2							
多摩府中	1				1	1		2
合計	41		4	109	27	32	77	249
定点当たり			0.10	2.66	0.66	0.78	1.88	6.07

女								
保健所名	定点数	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	総計
中央区	2				1			1
みなと	2			3	3	2	2	10
新宿区	5	2		14	5	6	6	33
文京	1							
台東	4	15		30	16	2	7	70
墨田区	1							
江東区	3			12	1		3	16
品川区	1							
大田区	3			2				2
渋谷区	3			1				1
中野区	1							
池袋	3	2	1	11	2	1	2	19
北区	1							
荒川区	1			1	2		1	4
板橋区	2							
足立	1							
八王子	3	5		12			1	18
町田	1	1		1	1			3
多摩立川	2			3	1		1	5
多摩府中	1			1				1
合計	41	25	1	91	32	11	23	183
定点当たり		0.61	0.02	2.22	0.78	0.27	0.56	4.46

## 性感染症(STI)患者報告数【保健所別・定点当たり】 2005年5月

男							
保健所名	定点数	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症
中央区	2			5.00	2.00	1.00	2.50
みなと	2		1.50	0.50	1.00	0.50	1.00
新宿区	5			7.80	1.00	2.20	6.80
文京	1						
台東	4			0.25			0.25
墨田区	1			3.00	3.00	1.00	2.00
江東区	3			5.33	1.33	1.33	5.33
品川区	1			1.00			
大田区	3						1.00
渋谷区	3			2.33	0.33		0.67
中野区	1			5.00		1.00	1.00
池袋	3		0.33	6.00	2.00	2.67	1.67
北区	1				1.00	1.00	2.00
荒川区	1						
板橋区	2			1.00		0.50	0.50
足立	1			6.00		1.00	3.00
八王子	3						
町田	1						
多摩立川	2						
多摩府中	1				1.00	1.00	

女							
保健所名	定点数	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症
中央区	2				0.50		
みなと	2			1.50	1.50	1.00	1.00
新宿区	5	0.40		2.80	1.00	1.20	1.20
文京	1						
台東	4	3.75		7.50	4.00	0.50	1.75
墨田区	1						
江東区	3			4.00	0.33		1.00
品川区	1						
大田区	3			0.67			
渋谷区	3			0.33			
中野区	1						
池袋	3	0.67	0.33	3.67	0.67	0.33	0.67
北区	1						
荒川区	1			1.00	2.00		1.00
板橋区	2						
足立	1						
八王子	3	1.67		4.00			0.33
町田	1	1.00		1.00	1.00		
多摩立川	2			1.50	0.50		0.50
多摩府中	1			1.00			

性感染症(STI)患者報告数【年齢階級別】 2005年5月

男						
	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペスウ イルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳			6	1	1	1
20～24歳			14	1	3	13
25～29歳		1	21	3	9	18
30～34歳		1	23	7	3	12
35～39歳		1	19	5	2	15
40～44歳			14	4	4	7
45～49歳			4	4	3	3
50～54歳			2	1	4	3
55～59歳			4	1	2	4
60～64歳			1			1
65～69歳					1	
70歳～		1	1			
合計	0	4	109	27	32	77
先月数	0	4	77	29	25	74
増減数	0	0	32	-2	7	3

女						
	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペスウ イルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳			8	1		2
20～24歳	7		31	7	6	10
25～29歳	4		21	6	2	8
30～34歳	5		18	5	1	2
35～39歳	1		10	7	1	1
40～44歳	6		3	2		
45～49歳	2	1		2		
50～54歳				1	1	
55～59歳						
60～64歳				1		
65～69歳						
70歳～						
合計	25	1	91	32	11	23
先月数	20	0	86	33	12	13
増減数	5	1	5	-1	-1	10



## 性感染症(STI)患者報告数【2次医療圏別】2005年5月

	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	総計
区中央部	15	3	45	26	7	17	113
区南部			3			3	6
区西南部			8	1		2	11
区西部	2		58	10	18	41	129
区西北部	2	2	31	9	11	10	65
区東北部			7	2	1	4	14
区東部			31	8	5	21	65
西多摩							
南多摩	6		13	1		1	21
北多摩西部			3	1		1	5
北多摩南部			1	1	1		3
北多摩北部							
島しょ							
計	25	5	200	59	43	100	432

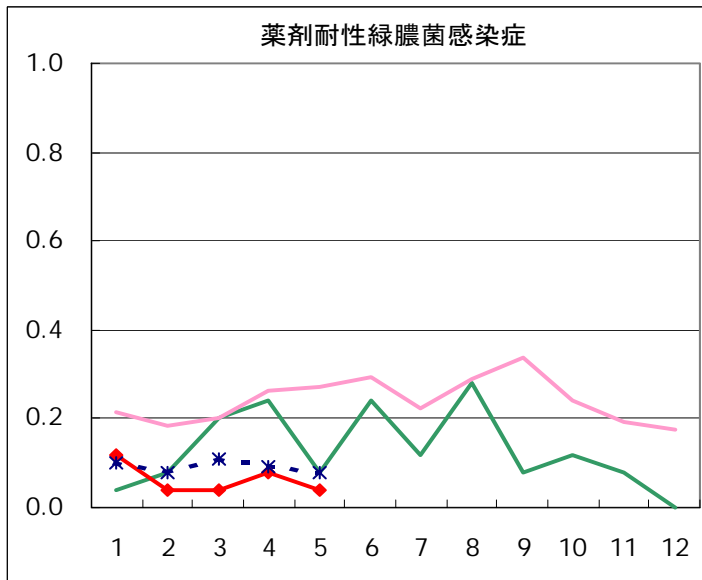
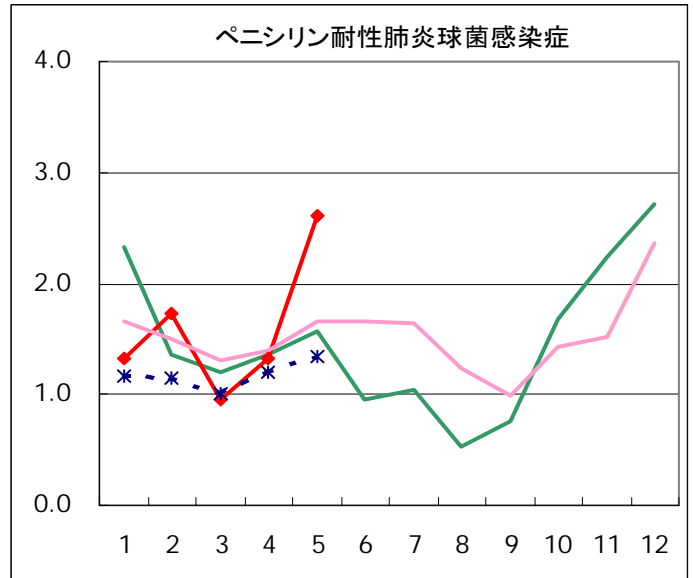
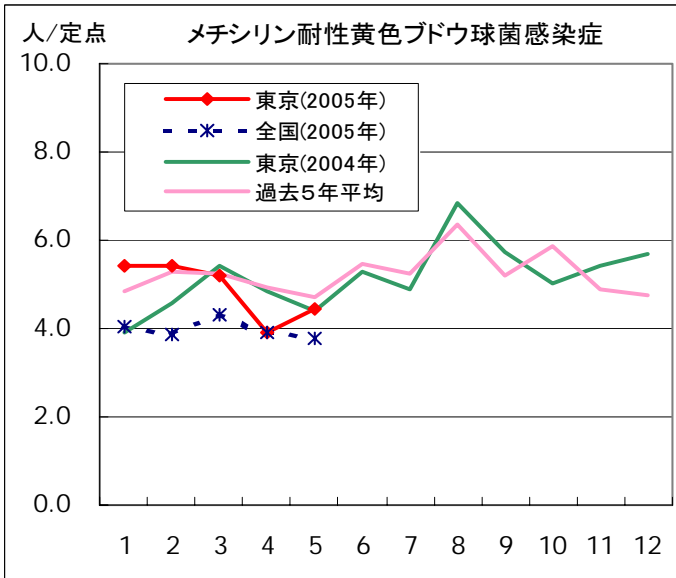
## 性感染症(STI)患者報告数【2次医療圏別・定点当たり】2005年5月

	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	定点数
区中央部	1.67	0.33	5.00	2.89	0.78	1.89	9
区南部			0.75			0.75	4
区西南部			2.67	0.33		0.67	3
区西部	0.33		9.67	1.67	3.00	6.83	6
区西北部	0.33	0.33	5.17	1.50	1.83	1.67	6
区東北部			3.50	1.00	0.50	2.00	2
区東部			7.75	2.00	1.25	5.25	4
西多摩							0
南多摩	1.50		3.25	0.25		0.25	4
北多摩西部			1.50	0.50		0.50	2
北多摩南部			1.00	1.00	1.00		1
北多摩北部							0
島しょ							0
計	0.61	0.12	4.88	1.44	1.05	2.44	41

# 薬剤耐性菌感染症

## 患者報告数・推移グラフ 2005年5月現在

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	136	136	130	98	111								611
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	33	43	24	33	65								198
薬剤耐性緑膿菌感染症	3	1	1	2	1								8



疾病別の定点医療機関数		
定点種別	疾患	医療機関数
性感染症 (STI)	性器クラミジア 感染症	41
	性器ヘルペス ウイルス感染症	
	尖圭コンジローマ	
	淋菌感染症	
	トリコモナス症	
梅毒様疾患		
基幹	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	25
	ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	
	薬剤耐性緑膿菌感染症	

## 検査情報 2005年5月

	コアグラ-ゼ型											計	累計 (2005年1月～)
	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	UT		
MRSA	3						1					4	25
MSSA			1		1							2	7
計	3	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	6	
累計 (2005年1月～)	4	16	5	0	1	0	3	0	0	0	3		32

病原体定点から送付された検体の検査情報